（３）新たな「いちご王国・栃木」戦略の策定

〔概要〕

「とちあいか」の作付面積が県全体の８割を超えたことに加え、気候変動や担い手の減少などいちごを巡る情勢の変化に柔軟に対応するため、生産者や農業団体等で構成する「いちご王国・栃木」戦略会議において、10年後の目指す姿を明らかにした新たな戦略を策定しました。

今後、「とちあいか」のポテンシャルを最大限に引き出し、出荷量の増加と品質の更なる向上により、国内外から選ばれる世界の「いちご王国・栃木」を目指していきます。

〔令和７（2025）年度の主な取組〕

①スマート農業団地の創出

スマート技術による生産性向上や新規就農者の確保を目的として、県内３地区においてスマート農業団地の整備が進められました。

②とちあいか食味向上プロジェクト

とちあいかの更なるブランド力の強化に向け、良食味栽培技術の確立を図るため、セミナーや現地検討会を開催するとともに、県内外の消費者に広くPRを行うため、食味コンテストを実施しました。

③全国いちご会議

いちごの消費拡大と産地の活性化を図るため、主産県10県が連携して「全国いちご会議」を発足しました。

また、全国いちご会議として、各県が協力して横浜ストロベリーフェスティバルに出展し、消費者に向けたPRを行いました。



とちあいか食味コンテスト



横浜ストロベリーフェスティバル